



気象情報・避難情報を知る

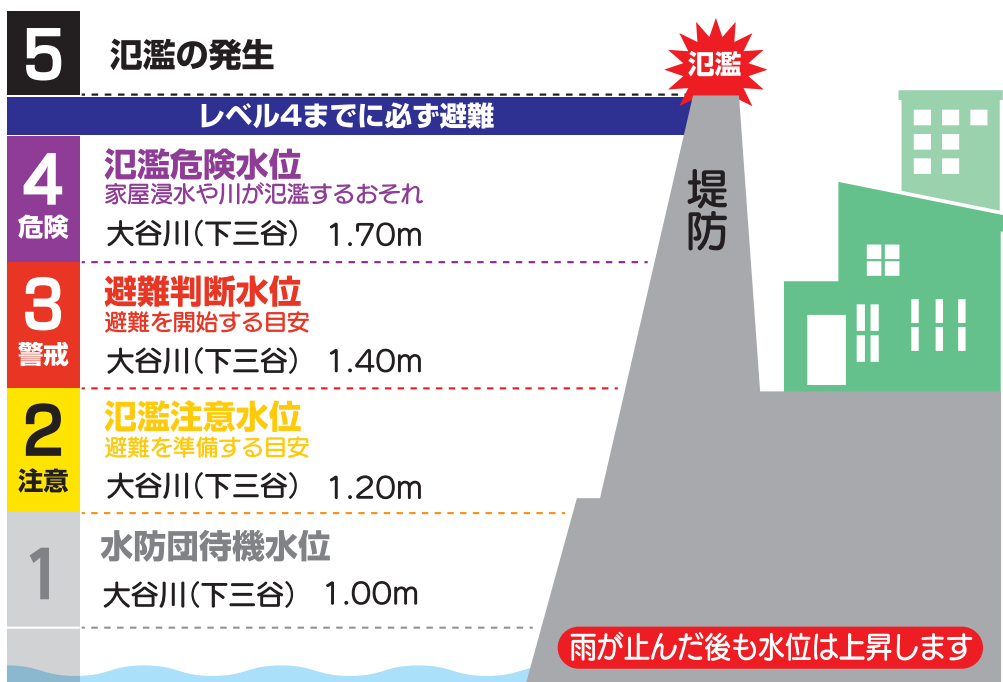
雨の強さと降り方

気象庁ホームページでの発表（平成12年8月作成、平成29年9月一部改正）

1時間雨量(mm)	10以上～20未満	20以上～30未満	30以上～50未満	50以上～80未満	80以上～
予報用語	やや強い雨	強い雨	激しい雨	非常に激しい雨	猛烈な雨
人の受けるイメージ	ザーザーと降る	どしゃ降り	バケツをひっくり返したように降る	滝のように降る（ゴーゴーと降り続く）	息苦しくなるような圧迫感、恐怖を感じる
人への影響	地面からの跳ね返りで足元がぬれる	傘をさしていてもぬれる		傘は全く役に立たなくなる	
屋内（木造住宅を想定）	雨の音で話し声が良く聞き取れない	寝ている人の半数くらいが雨に気がつく			
屋外の様子	地面一面に水たまりができる		道路が川のようになる	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる	
車に乗っていて	ワイパーを速くしても見づらい		高速走行時、車輪と路面の間に水膜が生じブレーキが効かなくなる（ハイドロプレーニング現象）	車の運転は危険	
災害発生状況	この程度の雨でも長く続く時は注意が必要 	側溝や下水、小さな川が溢れ、小規模の崖崩れが始まる 	山崩れ、崖崩れがおきやすくなり、危険地帯では避難の準備が必要、都市では下水管から雨水が溢れる 	都市部では地下室や地下街に雨水が流れ込む場合がある マンホールから水が噴出する土石流が起こりやすい 多くの災害が発生する 	雨による大規模な災害が発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要 

※表に示した雨量が同じであっても、降り始めからの総雨量の違いや、地形や地質等の違いによって被害の様子は異なることがあります。

国・愛媛県からの河川の水位情報



水位はテレビやインターネットで確認！
河川には絶対に近づかない！

